

(様式 2)

令和 5 年 4 月 27 日

女性の就農環境改善計画

(令和 5 年度女性の就農環境改善支援事業)

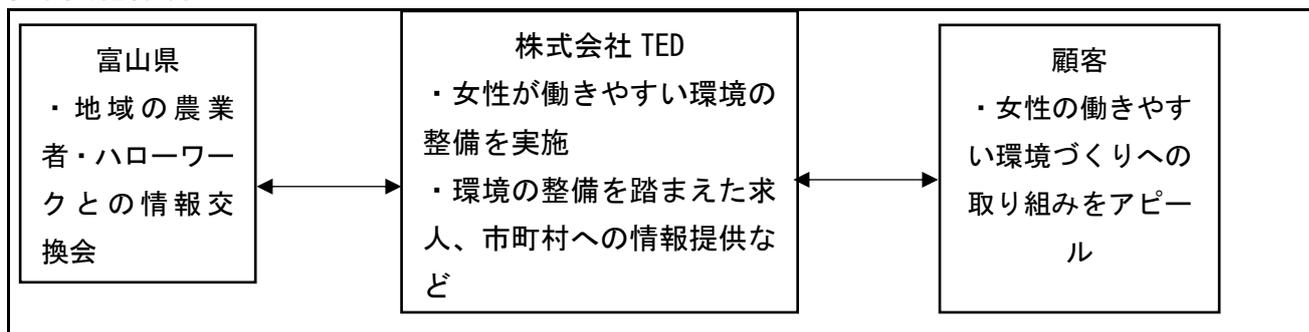
実施するメニュー (該当に○)	第 4 の (1) (施設等確保の取組)	○
	第 4 の (2) (グループの新たな取組)	

1 地域取組主体の概要

名称	株式会社 T E D	
所在地	富山県富山市大場118番地	
代表者	シバスタラン スハルナン	
主な組織の事業内容 (注)	<p>菌床作成：菌床仕込み機で、おが屑・栄養剤・水を攪拌し、調整した培地を栽培袋に詰める。高圧殺菌釜で培地内に生存している雑菌を蒸気で殺菌後冷却室に移し、椎茸菌を植えられる状態にする。(男性1名、女性2名)</p> <p>バイオ：殺菌した菌床に種菌を植える。(女性2名) 50日間培養を行い、菌の伸長及び椎茸の原基を形成させる。培養完了後に菌床から芽出しを行う。(女性2名)</p> <p>発生・収穫・出荷：芽切り2、3日後、袋をカットして椎茸を発生させる。30日間で3回、間引きと収穫を行い出荷をする。(男3名、女2名)</p> <p>販売：椎茸ひとつひとつを目視で選別して、自分たちで袋詰めして販売。(男性3、女性2名)</p>	女性農業者の 人数：5

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】

- ・ 当社の周辺は、雪が多く、稲作以外の農作物の栽培が少なく、農家が農閑期に働くことができる場所があまりない地域である。当社は別の事業を元々行なっていたが、上記の地域の課題に対応するため、コンテナを用いて通年で栽培できる椎茸栽培事業を開始した。新規で事業を開始したため、労働環境の整備への投資が難しい状況であるが、本事業を通じて女性の雇用拡大に向けた取り組みを実施する。

【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】

- ・ 現在、椎茸栽培事業は試験栽培段階で、5名の女性がパート従業員として勤務している。今後、本格的に事業を開始し、生産拡大をするにあたり女性のパート従業員雇用を増加するための採用の取り組みを行なっている。今後4名増加し9名となる予定である。
- ・ 椎茸コンテナ横に男女兼用トイレを設置しているが、新規に雇用する際に女性トイレがないために、面接後に断られることが多い。
- ・ 椎茸栽培事業の雇用を拡大していくにあたり、椎茸の男女別トイレの確保が必要。また、シャワー室設置・休憩室の設置により労働環境を改善し従業員の定着に繋げる必要がある。

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】

椎茸栽培事業は今後、事業を本格的に開始する段階であるため、初期の段階から働きやすい労働環境を作るための設備を整備することにより、従業員を確保する必要がある。これにより、今後の生産拡大及び地域における雇用拡大につなげたい。

(注) (2)、(3)の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分		①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業 者の人数 (注2)	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
②男女別トイレ	R5.4	椎茸コンテナ横	1	5	3,256	2,960	
④休憩スペース	R5.4	既存の休憩スペースの改修	1				
⑥その他 (シャワー室改築)	R5.5	既存の設備の改修	1				
計					3,256	2,960	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事のものとする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

取組区分		①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考

計							

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

4 本事業を活用した取組計画 (注)

時期	取組内容・回数	備考
	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】 椎茸栽培事業は本格稼働を開始したばかりであるが、今後富山県内の調理関係の専門学校に訪問し、当社の椎茸をアピールするとともに、女性の本事業及び農業へ呼び込み活動を実施する予定である。</p> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】 当社では、2023年1月から椎茸栽培の事業を本格稼働させている。椎茸栽培時事業においては、菌床作成、滅菌、菌の植付け、間引き、収穫、分級を行っている。菌の植付け、間引き、収穫、分級で女性が活躍しており、特に、今後生産拡大に伴い、間引き、収穫、分級の人材が不足する見込みである。そのため、今後女性の雇用を拡大し、計10名の女性を雇用したいと考えている。</p>	<p>【目標】 10名</p>

	【具体的に実施する取組内容】 1月～12月 ハローワークでの求人 2月 リーフレット作成、採用イベント開催 6月、8月 専門学校におけるPRイベントの開催	
--	---	--

(注) 3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標 (注)

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数 (注)	事業実施年度	6人
	事業実施翌年度	4人
	合計	10人
(女性農業者の新規確保人数の内訳)		
自営農業就業者	人、雇用就農者	人、アルバイト等 10人

(注) 事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

(参考)

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 (第4の(1)「施設等確保の取組」のみ記載)
【事業実施年度】2023年 (取組予定業務) 椎茸菌床の製造部門、椎茸生産部門、販売 (採用時期) 4月～ (人数) 6名
【事業実施翌年度】2024年 (取組予定業務) 椎茸菌床の製造部門、椎茸生産部門、販売 (採用時期) 4月～ (人数) 4名

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。